

〔亜熱帯における農業技術の普及及び経営指導〕

野菜・果樹・花き・切葉類の生産性向上

～オクラの有望品種の特性把握～

五十嵐清晃・近藤 健

(営農研修所)

【要 約】 オクラ7品種のうち「ヘルシエ」の収量が最も多かった。外見，食味は八丈系統（慣行品種）の評価が最も高く，用途に応じて品種を選択する

【目 的】

小笠原においてオクラは島内消費野菜としての人気が高く，また，パッションフルーツやミニトマトの閑散期となる，7月から9月に収穫ができるため，経営を補完する作物として栽培されている。小笠原では八丈在来種を自家採種したもの（以下，「八丈系統」と記す。）が主に栽培されているが，他品種との特性を比較した報告は少ない。そこで，本試験では島内で人気の高い大型の莢で収穫が可能な品種を中心に，八丈系統との特性の比較を行った。

【方 法】

「グリーンソード（タキイ種苗株），ヘルシエ（タキイ種苗株），レディーフィンガー（トキタ種苗株），エメラルド（タキイ種苗株），平城グリーン（ナント種苗株），クリムソン・スパインレス（タキイ種苗株）」を供試し，「八丈系統」を対照品種とした。2020年3月23日に6.5cmポリポットに播種し，5月12日に営農研修所の露地圃場へ，各品種16株を株間50cm，条間50cmの2条植えで定植した。整枝管理は高さが2mに達した枝を随時1mまで切り戻した。基肥はN-P₂O₅-K₂Oを成分量で10-10-10kg/10a施用し，追肥は3週間に1度5-5-5kg/10aとした。収穫は5月から10月に毎日行い，莢長が14cm（「グリーンソード」は7cm，「平城グリーン」は10cm，「クリムソン・スパインレス」は8cm）を超えたものから順次収穫し，収穫量を調査した。また，各品種無作為に抽出した約40本について，莢長，莢幅，莢重，硬度を計測した。外見，食味の評価は，小笠原村民28人を対象にアンケートを行い調査した。

【成果の概要】

1. 今回比較対象とした6品種で八丈系統と比較して総収量が多くなった（表1）。特に，最も収穫量が多かった「ヘルシエ」では，総収量の重量が八丈系統の約2.3倍となった。
2. 「グリーンソード」と「平城グリーン」は8月が収量のピークとなり，その後減少した（図1）。その他の品種は，月毎に増減がみられるが，収量が後半にかけて減少する傾向はみられず，試験終了時まで一定の収量が得られた（図1）。
3. 莢長は八丈系統が最も長かったが，「ヘルシエ」は莢幅，莢重が八丈系統と比較して有意に高かった（表2，図2）。「ヘルシエ」は，1莢当たりの重量が大きいことが，総収量が多くなる要因の一つになったと考えられた。
4. アンケート調査では，外見，食味共に八丈系統の評価が最も高かった（表3）。

【残された課題・成果の活用・留意点】

商用，自家用など用途に応じて品種を選択する際に活用する。

表1 10aあたりのオクラ各品種の収量比較

| 品種名 | 可販果収量 | | その他果実 | | 総収量 | | 可販果数率 (%) |
|--------------|---------|--------|--------|--------|---------|--------|-----------|
| | 莢数(本) | 重量(kg) | 莢数(本) | 重量(kg) | 莢数(本) | 重量(kg) | |
| グリーンソード | 269,000 | 3,057 | 23,625 | 439 | 292,625 | 3,496 | 91.9 |
| ヘルシエ | 243,000 | 6,410 | 35,000 | 898 | 278,000 | 7,308 | 87.4 |
| レディーフィンガー | 143,125 | 2,845 | 21,500 | 468 | 164,625 | 3,312 | 86.9 |
| 平城グリーン | 232,000 | 3,363 | 34,000 | 599 | 266,000 | 3,962 | 87.2 |
| エメラルド | 186,000 | 3,510 | 40,750 | 783 | 226,750 | 4,293 | 82.0 |
| クリムソン・スパインレス | 240,250 | 3,601 | 38,125 | 738 | 278,375 | 4,339 | 86.3 |
| 八丈系統(対照品種) | 131,625 | 2,537 | 28,125 | 575 | 159,750 | 3,112 | 82.4 |

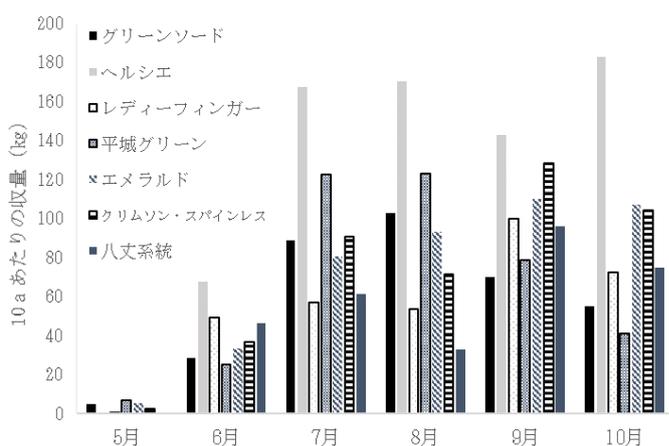


図1 オクラ各品種の月別総収量



図2 オクラ各品種の外観

1 : グリーンソード, 2 : ヘルシエ,
3 : レディーフィンガー, 4 : 平城グリーン,
5 : エメラルド, 6 : クリムソン・スパインレス,
7 : 八丈系統

表2 オクラ各品種の莢長, 莢幅, 莢重, 硬度

| 品種名 | 莢長 (cm) | 莢幅 (cm) | 莢重 (g) | 硬度 (kg) |
|--------------|---------|---------|--------|---------|
| グリーンソード | 9.9 * | 1.8 | 14.3 * | 0.59 * |
| ヘルシエ | 16.6 * | 2.3 * | 38.8 * | 0.70 * |
| レディーフィンガー | 17.2 | 1.8 | 25.8 | 0.67 * |
| 平城グリーン | 12.1 * | 1.8 | 18.0 * | 0.59 * |
| エメラルド | 16.7 * | 1.8 | 25.2 | 0.64 |
| クリムソン・スパインレス | 11.0 * | 2.1 * | 20.1 * | 0.59 * |
| 八丈系統(対照品種) | 18.1 | 1.8 | 24.9 | 0.64 |

1) *は八丈系統と比較して有意差があること示す (Dunnett 法)。

2) 硬度は針頭を円錐型にした果実硬度計 KM-5 を用いて測定した。

表3 オクラ各品種のアンケート調査による外見および食味の評価

| 評価項目 | 品種名 | | | | | | |
|------------------|---------|-------|-----------|--------|-------|--------------|------------|
| | グリーンソード | ヘルシエ | レディーフィンガー | 平城グリーン | エメラルド | クリムソン・スパインレス | 八丈系統(対照品種) |
| 外見 ¹⁾ | 2.8 * | 2.5 * | 3.2 | 3.0 * | 3.1 * | 2.8 * | 3.6 |
| 食味 ¹⁾ | 3.1 | 2.7 * | 2.9 * | 2.8 * | 3.4 | 3.0 * | 3.6 |

1) 数値は, 1 ; 劣る, 2 ; やや劣る, 3 ; 普通, 4 ; やや優れる, 5 ; 優れるの5段階でアンケートを行った際の平均値。*は八丈系統と比較して有意差があること示す (Dunnett 法)。